

中部地方整備局では、建設現場における生産性の向上をめざし、ICTを活用したi-Construction対応工事の普及を進めているところです。このたび、既にICT活用に取り組んでいる堤防整備工事現場にて、発注者側、受注者側職員等を対象とした現場見学会を開催し、必要な実機を用いて最先端のICTを体験しました。

◇開催日時：平成29年1月24日(火) 13:30~16:20

◇開催場所：三重県尾鷲市

平成28年度42号尾鷲南地区道路建設工事 工事現場
受注者：朝日丸建設(株)

◇見学会主催：建設ICT導入普及研究会(技術普及チーム)

◇見学会内容：

1. 主催者挨拶
2. ミニセミナー(i-Construction対応工事について)
3. 事業概要の説明【紀勢国道事務所】
4. 工事・技術概要の説明
5. 技術体験：①UAV(無人航空機)、LS(レーザースカナ)による地形計測、点群データ作成
②MC(マシンコントロール)バックホウ、MCブルドーザ、GNSS搭載振動ローラ
③3次元設計データ作成、3次元出来形管理
6. 無人化施工(バックホウ)中部技術事務所所有

◇参加人数：115名

技術普及チームリーダー挨拶



太啓建設(株)
青木氏

事業概要説明



紀勢国道事務所
長谷川熊野尾鷲出張所長



技術体験



見学会参加状況